

1. 略歴

- | | |
|-------------|---|
| 1985 年 4 月 | 東京大学教養学部文科三類入学 |
| 1987 年 4 月 | 東京大学文学部西洋古典学専修課程進学 |
| 1989 年 3 月 | 同専修課程卒業 |
| 1989 年 4 月 | 東京大学大学院人文科学研究科西洋古典学専攻修士課程入学 |
| 1992 年 3 月 | 同修士課程修了, 修士 (文学) 取得 |
| 1992 年 4 月 | 同博士課程進学 |
| 1994 年 10 月 | イタリア, フィレンツェ大学文学哲学部留学 (～1996 年 9 月. 尚 1994～1995 年はイタリア政府奨学金給費留学生) |
| 1999 年 3 月 | 東京大学大学院人文社会系研究科欧米系文化研究専攻博士課程 (専門分野: 西洋古典学) 単位取得満期退学 |
| 1999 年 9 月 | 博士 (文学) 取得 |
| 2009 年 10 月 | 東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻准教授 |
| 2019 年 4 月 | 同教授 |
| 2020 年 4 月 | 東京大学大学院人文社会系研究科 教授 |

2. 主な研究活動

a 主要業績

(1) 博士論文

日向太郎, 「ウェルギリウス『アエネーイス』における造形芸術作品描写」, 東京大学大学院人文社会系研究科, 1999. 全 230 頁.

(2) 著書

日向太郎, 『憧れのホメロス—ローマ恋愛エレゲイア詩人の叙事詩観—』, 知泉書館, 2019. 全 xi+176 頁.

(3) 論文

日向太郎, 「『アリストエウス物語』の統一性にかんする考察」, 東京大学大学院人文社会系研究科『東京大学西洋古典学研究室紀要』1 (1999), 1-19.

日向太郎, 「カピトリウムの攻防—O. Skutsch に対する反論—」, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』48 (2000), 76-87.

日向太郎, 「フィアンメッタの夢—ジョヴァンニ・ボッカッチョ『フィアンメッタの哀歌』に込められた先行文学の記憶—」, 国立音楽大学編『研究紀要』34 (1999), 265-75.

日向太郎, 「ウェルギリウスのキルケー—『アエネーイス』第 7 巻に見られる戦争の潜在的兆候—」, 地中海学会編『地中海学研究』23 (2000), 45-58.

日向太郎, 「ジョヴァンニ・ボッカッチョ作『フィアンメッタの哀歌』における運命の女神」, イタリア学会編『イタリア学会誌』50 (2000), 90-115.

日向太郎, 「ウェルギリウス『詩選』2 番とヘレニズム文学—草花, 果実, 樹木のカタログ (45-55) にかんする一考察—」, 国立音楽大学編『研究紀要』36 (2001), 105-115.

日向太郎, 「ヴァレリウス・フラックス『アルゴナウティカ』, 『古典後期エポスの伝統受容ならびに特殊性の研究 (平成 10 年度～13 年度科学研究費補助金研究成果報告書)』 (研究代表者: 東京大学大学院人文社会系研究科教授, 逸身喜一郎), 2002, 117-124.

日向太郎, 「ウェルギリウス『牧歌』第 3 歌とオルペウスの像」, 一橋大学一橋学会編『一橋論叢』130 (2003), 226-240.

日向太郎, 「アクティウムのクレオパトラ—アエネーアースの楯の描写 (Aen. 8, 628-731) に関する一考察—」, 国立西洋美術館展覧会カタログ『ヴァチカン美術館所蔵 古代ローマ彫刻展 生きた証—古代ローマ人と肖像—』, 2004, 43-56.

Taro Hyuga, “Cleopatra ad Azio: un’interpretazione dello scudo di Enea (Aen. 8, 626-731) ”, The National Museum of Western Art, Tokyo (a. c. di), *Ritratti romani dai Musei Vaticani* (2004), 28-39.

日向太郎, 「トロイアの存亡にかかわる教え—Ovidius *Ars amatoria* 3, 439-440 についての一考察—」, フィロロギカ研究会編『フィロロギカ』1 (2006), 137-148.

日向太郎, 「メッサッラのゲニウス—Tibullus 1.7 の解釈の試み—」 東京大学大学院人文社会系研究科『東京大学西洋古典学研究室紀要』3 (2007), 1-22.

日向太郎, 「愛神に虐げられて—オウィディウス作『名婦の書簡』第七歌, ディードーのアエネーアース宛て書簡にかんする一考察—」, 『ペディラヴィウム』61 (2007), 20-41.

日向太郎, 「梟と鹿—オウィディウス『変身物語』第11巻24-27行の直喩について—」, (大芝芳弘, 小池登編)『西洋古典学の明日へ—逸身喜一郎教授退職記念論文集—』, 知泉書館, 2010, 151-165.

日向太郎, 「シビュッラとアエネアス: オウィディウス『変身物語』第14巻120-153についての—考察—」, 『言語・情報・テキスト』(東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻紀要) 18 (2011), 1-14.

日向太郎, 「帰ってきたキュンティア—プロペルティウス第4巻第8歌—」, 『言語・情報・テキスト』(東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻紀要) 20 (2013), 13-26.

日向太郎, 「キュンティアの亡霊—プロペルティウス第4巻第7歌—」, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』62 (2014), 65-77.

日向太郎, 「プロペルティウスとホメロス」, 『慶應義塾大学言語文化研究所紀要』45 (2014), 125-140.

日向太郎, 「Carmina descripti—ウェルギリウス『牧歌』第5歌について—」, 『言語・情報・テキスト』(東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻紀要) 21 (2014), 43-56.

日向太郎, 「Tibullus, 1.9.21-22」, 『フィロロギカ』11 (2016), 62-71.

Taro Hyuga, “Il fatasma di Cinzia: Properzio 4.7”, *JASCA* 3 (2017), 103-115..

日向太郎, 「ティブッルスとプロペルティウス—ティブッルス第1巻第8歌におけるプロペルティウスへの言及—」『言語・情報・テキスト』, (東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻紀要) 24 (2017), 15-26.

日向太郎, 「プロペルティウスとペトラルカー—2人の恋愛詩人の接点をめぐって—」, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』66 (2018), 73-84.

日向太郎, 「ペイシストラトスによるホメロス叙事詩の編纂」, 『言語・情報・テキスト』(東京大学大学院総合文化研究科言語情報科学専攻紀要) 25 (2018), 1-11.

(4) 翻訳

日向太郎訳, マリア・ルイーザ・カトーニ, 「若者がサテュロスになるとき」(M. L. Catoni, “Quando il ragazzo si fa satiro”, «Prospettiva» 89-90 [1999], 74-84), 三元社, 『西洋美術研究』5 (2001), 37-49.

芳賀京子・日向太郎訳, サルヴァトーレ・セッティス, 『ラオコーン—名声と様式—』(S. Settis, *Laocoonte. Fama e stile*, Roma, Donzelli, 1999), 三元社, 2006. 全383頁.

日向太郎訳, パウルス・ディアコヌス, 『ランゴバルドの歴史』(Paulus Diaconus, *Historia Langobardorum*), 知泉書館, 2016. 全xxxi+269頁.

(5) 書評

日向太郎, A. La Penna, *Da Lucrezio a Persio*, Milano, 1995, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』47 (1999), 141-143.

日向太郎, R. F. Thomas, *Reading Virgil and His Texts*, Ann Arbor, 1999, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』49 (2001), 133-136.

- 日向太郎, R. Maltby, *Tibullus Elegies. Text, Introduction and Commentary*, Cambridge, 2002, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』52 (2004), 103-106.
- 日向太郎, N. Hopkinson, *Ovid, Metamorphoses, Book XIII*, Cambridge, 2000, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』53 (2005), 135-138.
- 日向太郎, R. K. Gibson, *Ovid, Ars amatoria, Book 3*, Cambridge, 2003, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』54 (2006), 130-132.
- 日向太郎, P. Fedeli, *Properzio Elegie Libro II. Introduzione, testo e commento*, Cambridge, 2005, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』57 (2009), 121-123.
- 日向太郎, S.J. Heyworth (ed.), *Sexti Properti Elegi*, Oxford, 2007; Id., *Cynthia*, Oxford, 2007, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』61 (2013), 133-136.
- 日向太郎, M. Venier, *Platonis Gorgias Leonardo Aretino interprete*, Firenze, 2011, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』62 (2014), 111-113.
- 日向太郎, Joseph Farrell and Damien P. Nellis, eds., *Augustan Poetry and the Roman Republic*, Oxford, 2013, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』64 (2016), 137-139.
- 日向太郎, A. Cafagna, *Dal contesto alla costituzione del testo. Il I libro delle elegie di Propertio*, Nordhausen 2016, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』67 (2019), 121-123.
- 日向太郎, 小林標著『ロマンスという言語—フランス語は、スペイン語は、イタリア語は、いかに生まれたか—』大坂公立大学共同出版会、2019, 日本西洋古典学会編『西洋古典学研究』68 (2020), 131-133.

(6) 学会発表

- 日向太郎, 「ダイダロスの絵 (Aen.6, 14f)」 (日本西洋古典学会第45回大会 1994年6月4日於名古屋大学) .
- 日向太郎, 「カピトリウムの攻防」 (日本西洋古典学会第50回大会 1999年5月23日於東京大学) .
- 日向太郎, 「ウェルギリウス『牧歌』第3歌とオルペウスの像」 (地中海学会第26回大会 2002年6月23日於学習院大学) .
- 日向太郎, 「トロイアの存亡にかかわる教え—Ovidius Ars amatoria 3,439-40 についての—考察—」 (「フィロロギカ集会」2005年10月16日於慶應義塾大学) .
- 日向太郎, 「シビュッラとアエネア—オウィディウス『変身物語』第14巻 120-153 についての—考察—」 (「フィロロギカ集会」2011年10月15日於東京大学) .
- 日向太郎, 「キュンティアの亡霊—プロペルティウス第4巻第7歌—」 (日本西洋古典学会第64回大会 2013年6月2日於東京大学) .
- 日向太郎, 「プロペルティウスとペトラルカー2人の恋愛詩人の接点をめぐって—」 (日本西洋古典学会第68回大会 2017年6月4日於千葉商科大学) .

(7) 招待講演など

- 日向太郎, 「恋愛を指南するローマの詩人たち」 (国立西洋美術館開催「ヴァチカン美術館所蔵古代ローマ彫刻展」関連企画として国立西洋美術館およびNHK プロモーションが主宰した講演会 (同一内容で全4回, 2004年3月～同年4月於国立西洋美術館, 調布市文化会館たづくり, なかのZERO, 府中市生涯学習センター) .
- 日向太郎, 「ダンテ『神曲』地獄篇第7歌における運命の女神について」 (「西洋古典とダンテ『神曲』における冥界場面」2008年2月16日於国際基督教大学) .
- 日向太郎, 「神話と歴史の交錯—ダンテ『神曲』地獄篇第30歌の場合—」 (「西洋古典とダンテにおける冥界場面」2009年3月6日於国際基督教大学) .
- 日向太郎, 「ウェルギリウスとアルカディア (人)」 (慶應義塾大学言語文化研究所公開講座「ウェルギリウスとホラーティウス—黄金時代をつくった二人の詩人—」, 2011年10月8日於慶應義塾大学) .

Taro Hyuga, “Un aspetto degli studi filologici in Giappone, il ‘Codex Streeterianus’ dell’Università di Tokyo, Poliziano, una edizione aldina di Omero” (2011 年 12 月 19 日於イタリア, ウディネ大学) .

Taro Hyuga, “La fortuna di Dante in Giappone” (2011 年 12 月 20 日於イタリア, ウディネ大学) .

Taro Hyuga, “La narrazione orale tradizionale nel Giappone contemporaneo” (2011 年 12 月 21 日於イタリア, ウディネ大学) .

日向太郎, シンポジウム「言葉の絵を見る—エクフラス再考—」(日本英文学会第 87 回大会 2015 年 5 月 23 日於立正大学) .

日向太郎, 地中海トーキング「動物と人のかかわり—地中海世界の文化とくらしにおける動物—」(地中海学会第 39 回大会 2015 年 6 月 20 日於北海道大学) .

日向太郎, 極東証券寄付講座「蜜蜂の再生術について」(2015 年 7 月 21 日於慶應義塾大学文学部) .

Taro Hyuga, “Narrazione orale tradizionale del Giappone contemporaneo” (2016 年 2 月 29 日於イタリア, ルッカ国立図書館) .

Taro Hyuga, “Il fantasma di Cinzia” (2016 年 3 月 3 日於イタリア, ピサ大学) .

Taro Hyuga, “La storicità dei *kodan*. Il caso di Mito Komon” (2016 年 3 月 22 日於イタリア, サビエンツァ・ローマ大学) .

日向太郎 (田村隆氏とともに) 「パスカル・キニャールとの対話」セッション 1 「古典」(2018 年 5 月 12 日於東京大学教養学部) .

Taro Hyuga, “Petrarch and Propertius: an example of intertextuality” (2018 年 6 月 14 日於イタリア, サン・ダニエーレ・デル・フリウーリ市立図書館 Biblioteca Guarneriana, San Daniele del Friuli) .

Taro Hyuga, “Paolo Diacono e la sua fortuna: dal Friuli Longobardo al Giappone contemporaneo”(2018 年 11 月 29 日於イタリア, ウディネ市立図書館 Udine, Biblioteca Civica) .

Taro Hyuga, “Conversando in spiaggia: Ovidio Ars 2.123-144” (A. Mancini との共同講演会“Due lezioni di letteratura latina“, 2019 年 3 月 26 日於イタリア, ピサ大学) .

Taro Hyuga, “How Propertian Elegies should be divided and distinguished: the case of Prop. 2.31 and 2.32” (2019 年 7 月 19 日於イタリア, サン・ダニエーレ・デル・フリウーリ市立図書館 Biblioteca Guarneriana, San Daniele del Friuli) .

(8) その他

日向太郎, 「メッティウス・フーフエーティウスの処刑」, 『地中海学月報』224 号, 1999 年 11 月.

日向太郎, 『NHK ラジオイタリア語講座』, 日本放送出版協会, 2000 年 10 月～2001 年 3 月 (放送用テキスト, 入門編と応用編のうち, 入門編部分を担当) .

日向太郎, (一ノ瀬俊和監修), 『イタリア語検定 2 級突破』, 三修社, 2003.

日向太郎, 「レッツェの夏」, 『地中海学月報』337 号, 2011 年 2 月.

日向太郎, 「青春の一冊—韻文詩から浮かぶラテン語の輝き, ウェルギリウス『牧歌・農耕詩』—」, 『週刊東京大学新聞』2011 年 3 月 3 日, 『東大教師 青春の一冊』, 信山社新書, 2013 所収.

日向太郎, 「講談とホメロス」, 東京大学教養学部発行『教養学部報』, 2013 年 11 月.

日向太郎 (分担執筆), 「第 5 章ギリシア・ローマ, (5)ウェルギリウス『アエネイス』, 第 6 章ギリシア・ローマ, (6)オウィディウス『変身物語』, 第 15 章古典を読む喜び, 2 古典を読む喜び」, 『ヨーロッパ文学の読み方—古典篇』, 放送大学教育振興会, 2014, 80-118, 300-304.

日向太郎, 「古代修辞学におけるエクフラス」, 日本英文学会編『第 87 回大会 Proceedings』2015, 55-56.

日向太郎, 「東大教員が選ぶ外国文学」, 『週刊東京大学新聞』, 2016 年 10 月 4 日.

日向太郎, 「蜜蜂の再生術について」, 慶應義塾大学文学部編『地中海の魅力 2014, 地中海の誘惑 2015』, 2017, 93-102.

日向太郎（分担執筆），「ホメロスと叙事詩の伝統」，東京大学教養学部編『分断された時代を生きる』，白水社，2017, 216-226.

Taro Hyuga, “La prima traduzione giapponese della *Historia Langobardorum*”, *Ce fastu?* 94 (2018) 1-2, 105-110.

日向太郎（分担執筆），「第3章古代ローマ1，『アエネイス』，第4章古代ローマ2，『黄金のろば』，第15章テキストと旅，ホラティウスのアッピア紀行」，『世界文学の古典を読む』，放送大学教育振興会，2020, 50-87; 272-277.

3. 主な社会活動

(1) 非常勤講師

国立音楽大学音楽学部（1999年～2010年）

相模女子大学学芸学部（1999年～2009年）

一橋大学大学教育開発センター（1999年～2010年）

外務省語学研修所（イタリア語担当，2000年～2006年）

NHK ラジオイタリア語講座入門編（2000年～2001年，2002年～2003年）

関東学院大学文学部（2001年～2005年）

法政大学工学部（2002年～2007年）

実践女子大学文学部（2003年～2005年）

東京都立大学大学院人文科学研究所（2005年～2014年）

東京大学教養学部（2006年～2009年）

日本女子大学文学部（2006年～2009年）

東京大学文学部（2011年，2018年）

慶應義塾大学言語文化研究所（兼任所員）（2013年～）

放送大学（2014年～2018年，2020年～）

国際基督教大学教養学部（2015年）